

各位

会社名 株式会社グローバルウェイ
 代表者名 代表取締役社長 小山 義一
 (コード番号: 3936)
 問合わせ先 取締役 管理部長 赤堀 政彦
 TEL. 03-5441-7193

(開示事項の経過) 「タイムコイン」のIEOの実行及びIEOによる資金調達のお知らせ

当社は、暗号資産「タイムコイン」について、BitForex社が運営する暗号資産交換所へのIEOを11月11～13日に実行いたしましたので、お知らせいたします。また当該IEOにて調達した資金についてもお知らせいたします。

1. タイムコイン(TMCN)のIEOについて

当社は、暗号資産タイムコインについて、11月11～13日にBitForex社が運営する暗号資産交換所へのIEOを実行しました。当該IEOにて0.04424ビットコイン(円換算:73千円)をTMCNの売却で調達いたしました。当初は、プライベートセールとIEOのみでの調達を予定しておりましたが、投資家を活用した一時的な価値創出よりも長期的な価値向上を目論み、タイムコインの実需用の環境構築から価値形成することとしたセカンダリーマーケットでの調達を目指しております。

2. 本資金調達の結果

a 販売価格	1TMCN = 0.00004424 ビットコイン
b 販売数	1,000 TMCN
c 販売額	0.04424 ビットコイン (73千円) (注)

(注) 使用為替レート 1ビットコイン=15,822.41USドル換算(2020年11月12日)

1USドル=105円換算(2020年11月12日)

(注) 交換時期 タイムコインはビットコインのみで直接取引を開始しており、ビットコインで調達後、時期を見て米ドル、日本円等の兌換通貨に変更する予定です。

3. 調達する資金の使途

IEOで調達した資金及び今後セカンダリーマーケットで調達する資金の使途については、日本及び海外でのタイムチケットの利用者増加のためのマーケティング費用(広告宣伝費用)、海外でのタイムチケットの開発にかかる費用、タイムチケット運営費とチームの拡大に伴う人材の採用費及び人件費、タイムチケットの事業運営に必要な事務管理費用、タイムチケットコミュニティ管理費用に充当する予定です。現時点においては、販売分として残っている19,999,000TMCNの販売数量及び販売価格が未定のため、セカンダリーマーケットでの資金調達額は未定ですが、判明次第速やかにお知らせする予定です。

4. 今後の見通し

IEOに関連する会計処理方法につきましては、現時点では次の方法で実施する予定で検討しています。本IEOは、タイムコインの販売であり、発行したタイムコインに何ら義務が生じないため、タイムコインの販売時点(対価を受領した時点)において受領した対価を全て営業外収益として認識して計上することを想定しております。また、現状は保有しているタイムコインの会計期末での時価評価は実施しない予定です。なお、IEO収益は今期業績予想に織り込んでおりません。

(注) タイムコインの技術仕様

タイムコインはイーサリアムが定めたトークンを発行するための標準規格のひとつであるERC20規格をもとに発行された暗号資産です。

以上